

暮らしを脱炭素化しよう！

市内で排出される二酸化炭素の約4割は家庭から。

自家用車などでの移動も含めると、暮らしの中で排出される二酸化炭素の割合はもっと高くなります。脱炭素社会の実現には、小さなことの積み重ねが大切です。このページでは、一人一人が今日からできる取り組みを紹介します。

【詳細】環境政策課 ☎211-2877

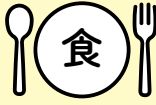
今日から実践！

家庭でできる

3つのポイント



涼しい服装をして、
エアコンの設定を1℃上げる
→年間約1,128円の節約に

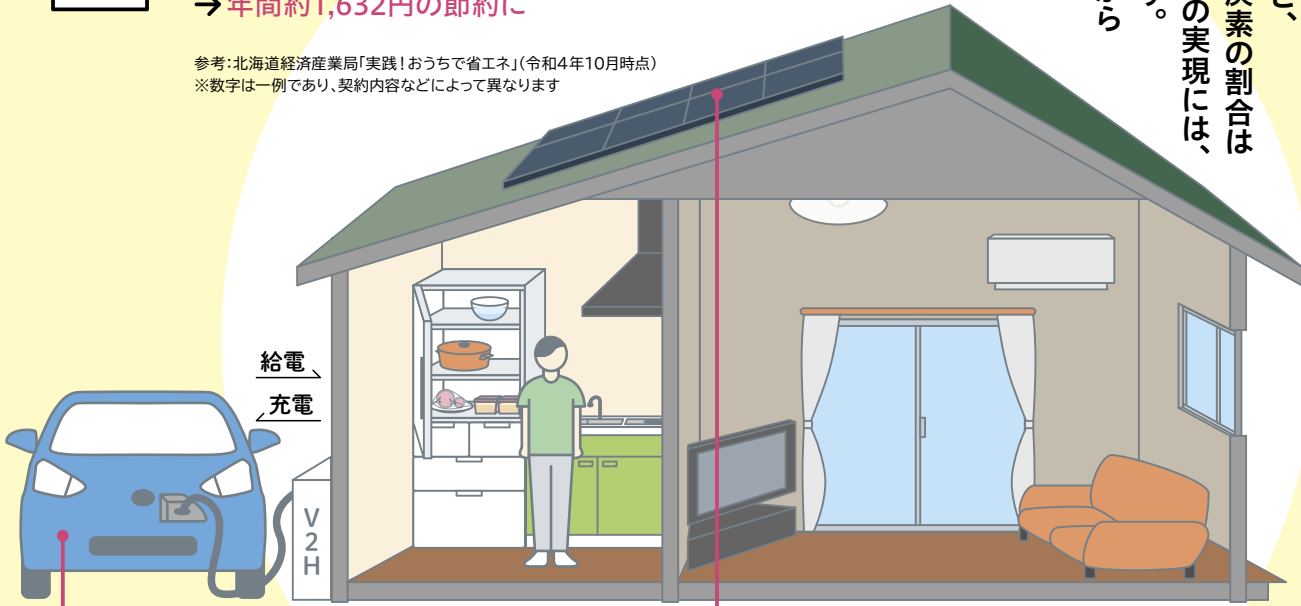


食べられる分だけ購入して、
冷蔵庫の中を詰め込み過ぎない
→年間約1,632円の節約に



テレビの明るさを下げて、
電源を入れる時間を1日1時間減らす
→年間約1,632円の節約に

参考:北海道経済産業局「実践!おうちで省エネ」(令和4年10月時点)
※数字は一例であり、契約内容などによって異なります



電気自動車(EV)や充電設備(V2H)など 環境に優しい 自動車や設備を選ぶ

走行中に二酸化炭素を排出しない電気自動車や、電気自動車に充電したり、ためた電気を家で活用したりできる設備の購入に対し補助をします。

【詳細】環境政策課 ☎211-2877



太陽光パネルと蓄電池を設置して 再生可能エネルギーを活用する

市と道が希望者を取りまとめることで安く購入できる「太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業」の受け付けを行っています。事務局が施工業者の選定から購入・設置までしっかりとサポートするほか、市の補助制度とも一部併用が可能です。

【詳細】共同購入事業は事務局 ☎0120-216-100
市の補助制度は環境エネルギー課 ☎211-2872

共同購入事業



市の補助制度



広告